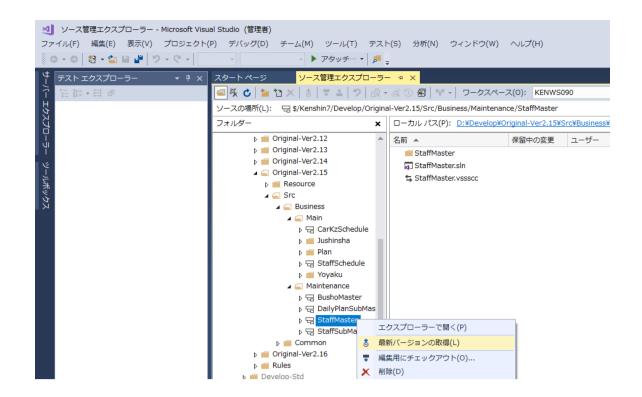
■ 最新のソースを取得

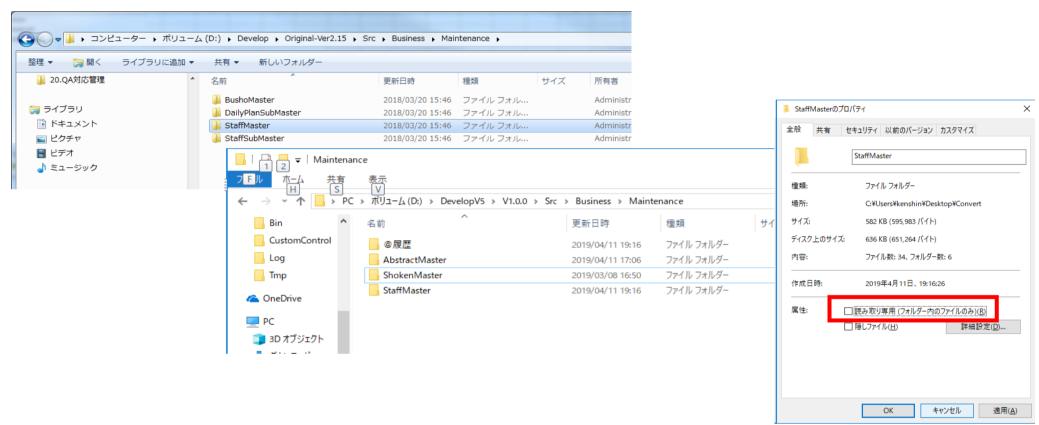


■ ソースをV5用フォルダにコピー

D:¥Develop¥Original-VerXXX¥Src¥Business¥Maintenance から

 $D: \verb+FDevelopV5+V1.0.0+Src+Business+Maintenance$

にコピーし、「読み取り専用」を解除



■ Spread11の移行ツールを実行する

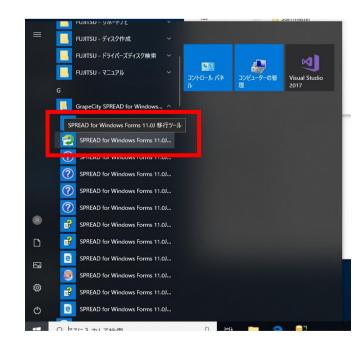
Spread for Windows Froms 11.0J移行ツールを起動

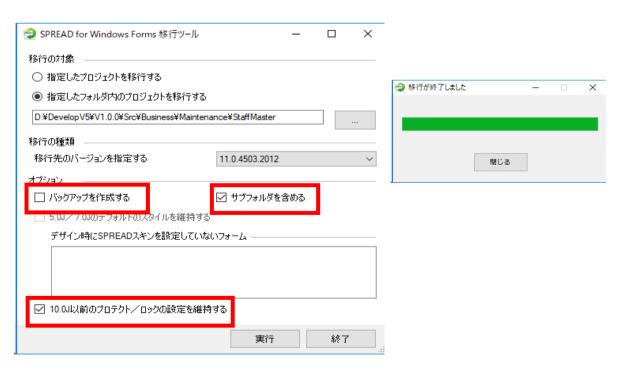
バックアップ作成のチェックを外す

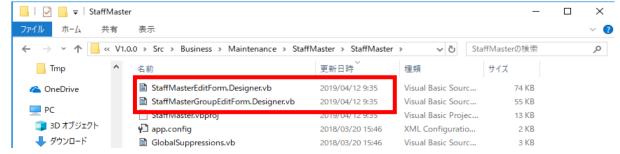
サブフォルダを含めるのチェックを入れる

10.0」以前のプロテクト/ロックの設定を維持するにチェックが入っていることを確認する

実行すると、Designerファイルが更新される



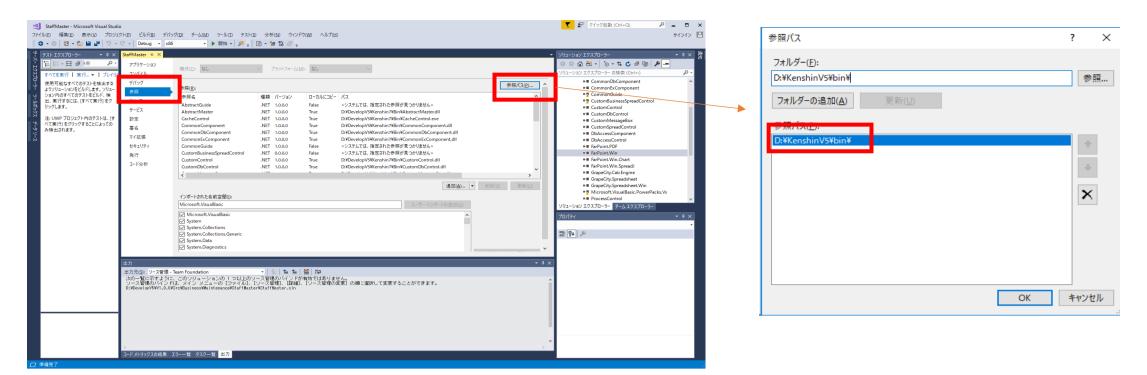




■ 参照の設定

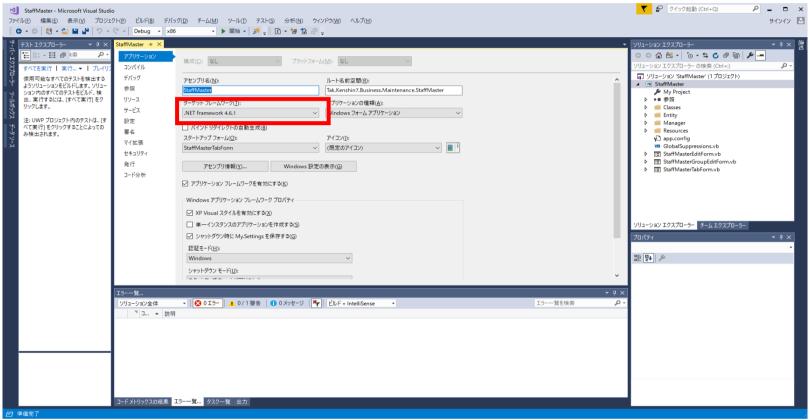
ソリューションを起動し、プロジェクトのプロパティ>参照>参照パス をクリック

「D:¥KenshinV5¥Bin」を追加する



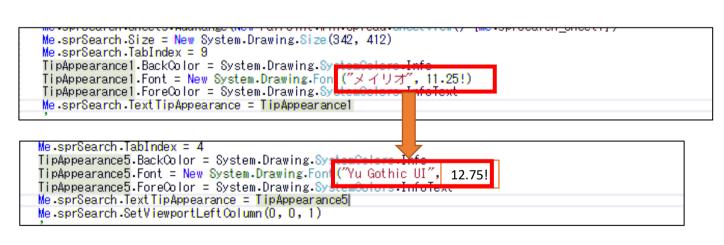
■ ターゲットフレームワークの変更

アプリケーション>ターゲットフレームワーク を「.NetFramework 4.6.1」にする



- フォントを「Yu Gothic UI」の12ptにする
 - ソリューション全体を「メイリオ」で検索し、該当箇所を「Yu Gothic UI」に置換する
 - ※ 「メイリオ 11.25」は「Yu Gothic UI 12.75」にする
 - ※ 「メイリオ 11.25」以外は「メイリオ」を「Yu Gothic UI」にする





「メイリオ 9.0」⇒「Yu Gothic UI 9.0」

■ Spreadのズーム機能の有効化

AllowUserZoom=Falseを削除する
検索と置換
「型複数のファイル内を検索」「型複数のファイルで置換
検索する文字列(N):

AllowUserZoom=Falseを削除する

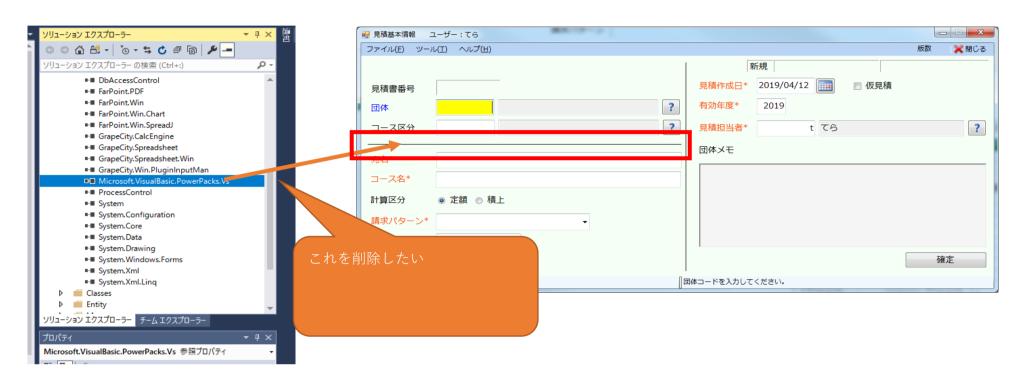
'sprSearch

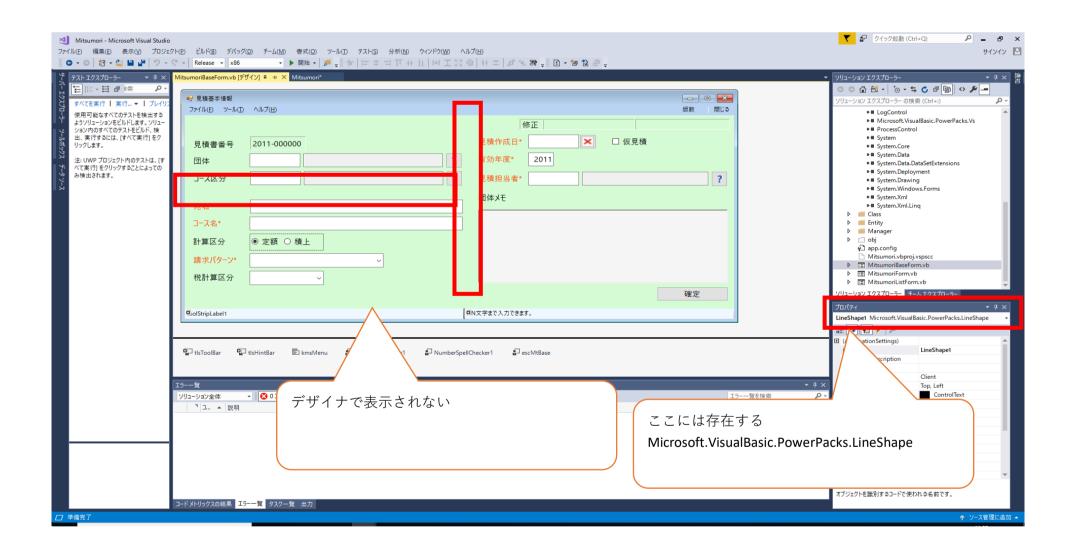




■ PowerPacksの削除

罫線を引く為に、PowerPacksを使用しているので、以下の方法で削除する

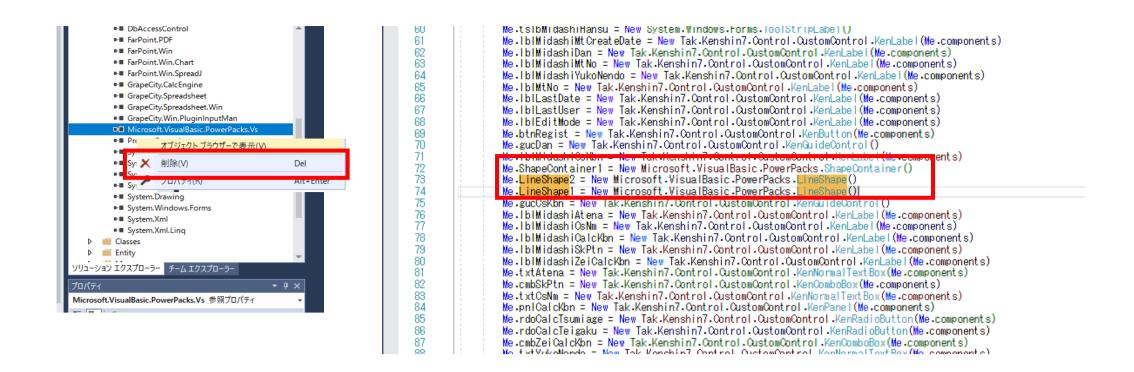




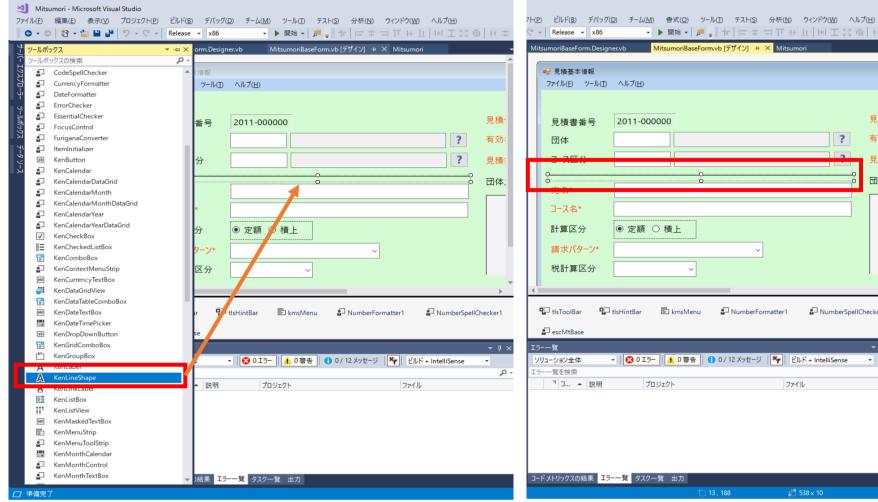
PowerPacksの参照を削除する
Designerファイルを開いて、エラーを直接削除する
(LineShapeとShapeContainerを削除する)

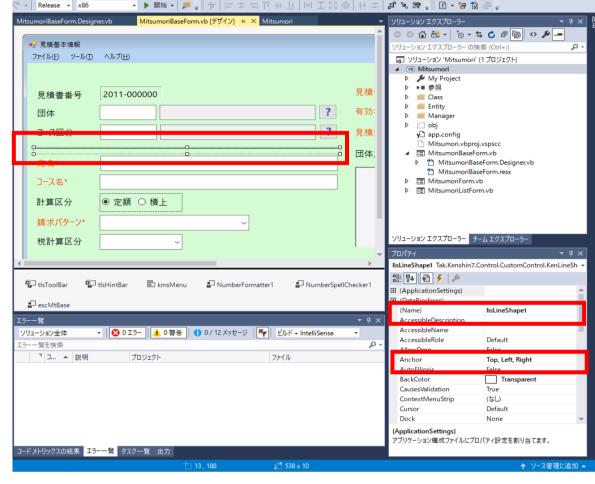






変わりにKenLineShapeを挿入する(消したLineShapeと同じ数だけ追加する)





₽ - □ ×

サインイン

▼ P クイック起動 (Ctrl+Q)

Nameは「lis~」の規則とする Anchor を適切に設定する

LineStyleを「Left」にすると縦線になる

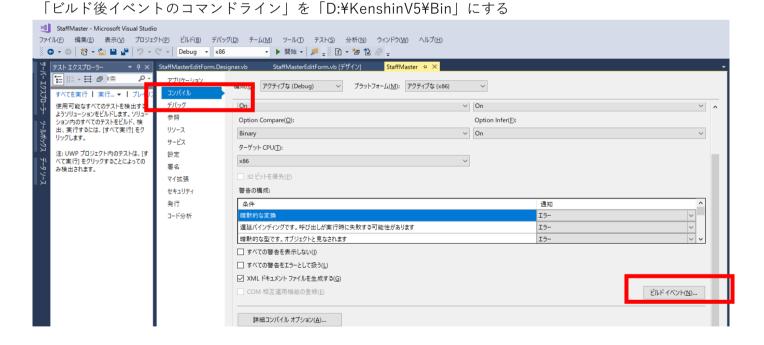
■ ビルドイベントの設定

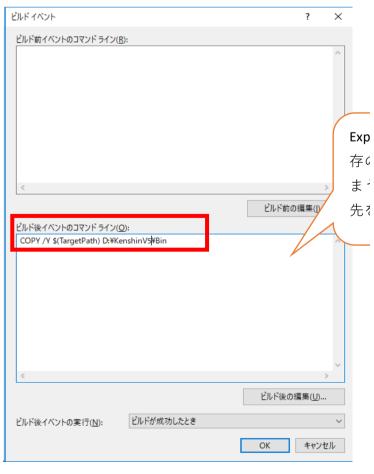
コンパイル>ビルドイベントをクリックし

通¥■健診V5¥10_開発¥マスタコンバート¥10_Bin

¥¥192.168.61.23¥share300¥304_HCシ事PKGソリBU健診¥03_社外秘¥Share2¥01共

をD:¥KenshinV5としてにコピーしておく

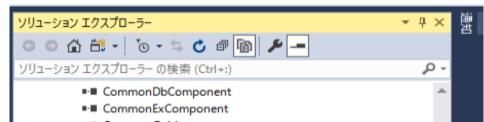


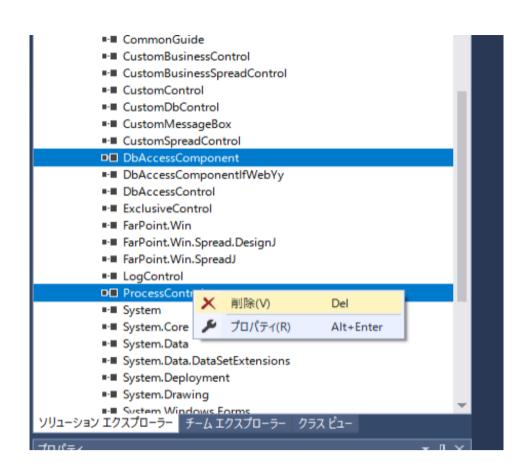


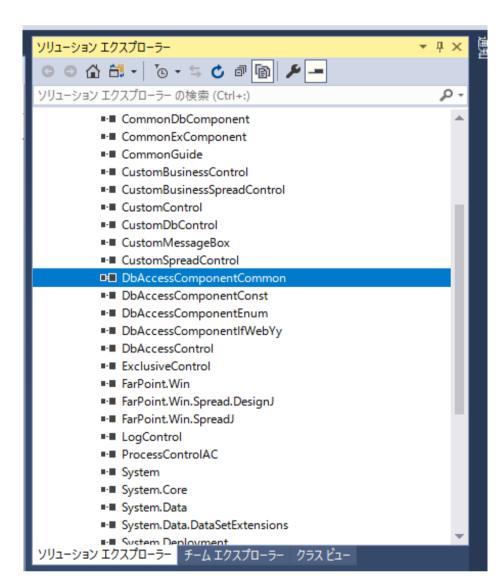
copy /Y \$(TargetPath) D:\(\text{KenshinV5_V50391\text{Bin}}\)

■ 参照の変更

ProcessControl、DbAccessComponentを削除



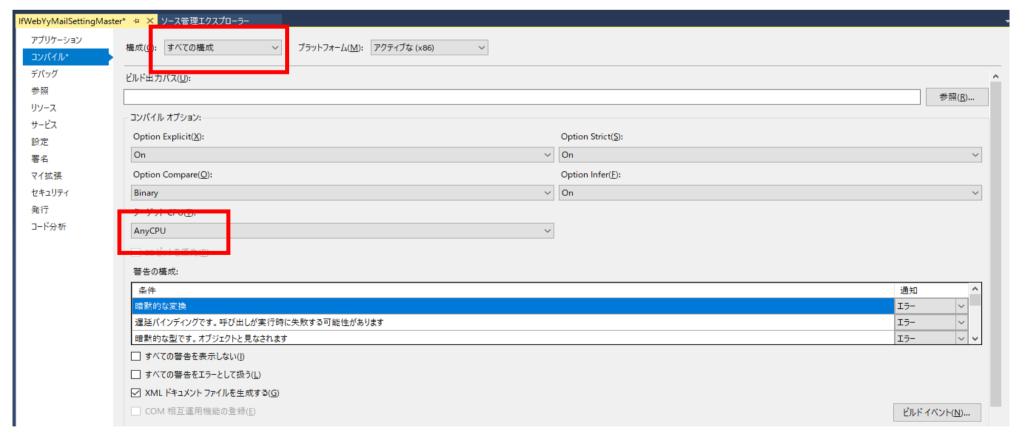




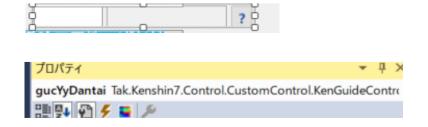
ProcessControlAc
DbAccessComponentBase
DbAccessComponentCommon
DbAccessComponentConst
DbAccessComponentEnum
DbAccessComponentXXX
を追加する

■ コンパイルの変更

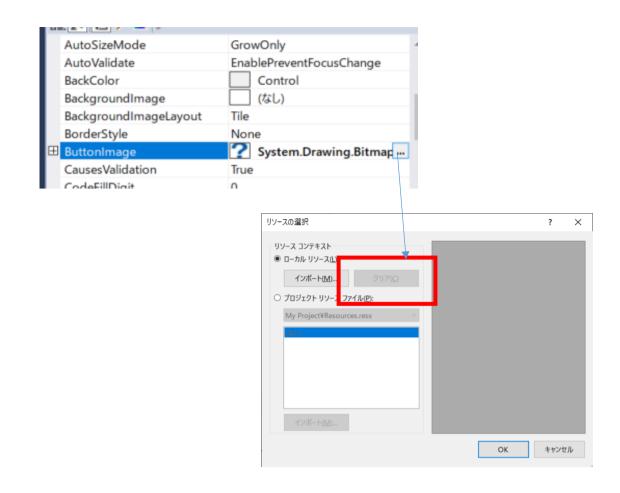
構成をすべての構成にして、ターゲットCPUをAnyCPUにする



■ ガイドのアイコンが古い



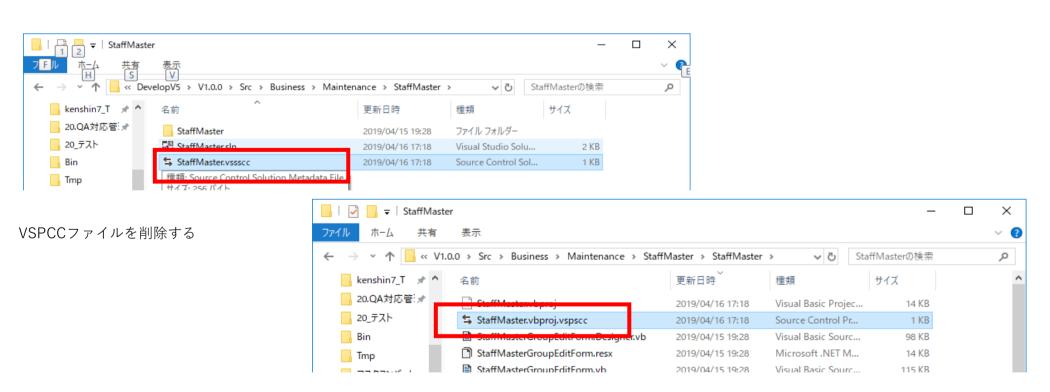
ガイドコントロールのBackgroundImangeの「…」をクリックローカルリソースのクリアボタンを押す



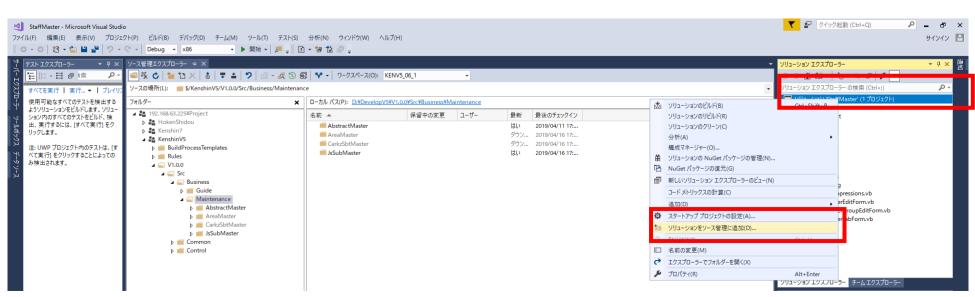
- 修正したソース TFSにチェックインする
- ビルドしたExe サーバにアップする
- テスト仕様書 サーバにアップする

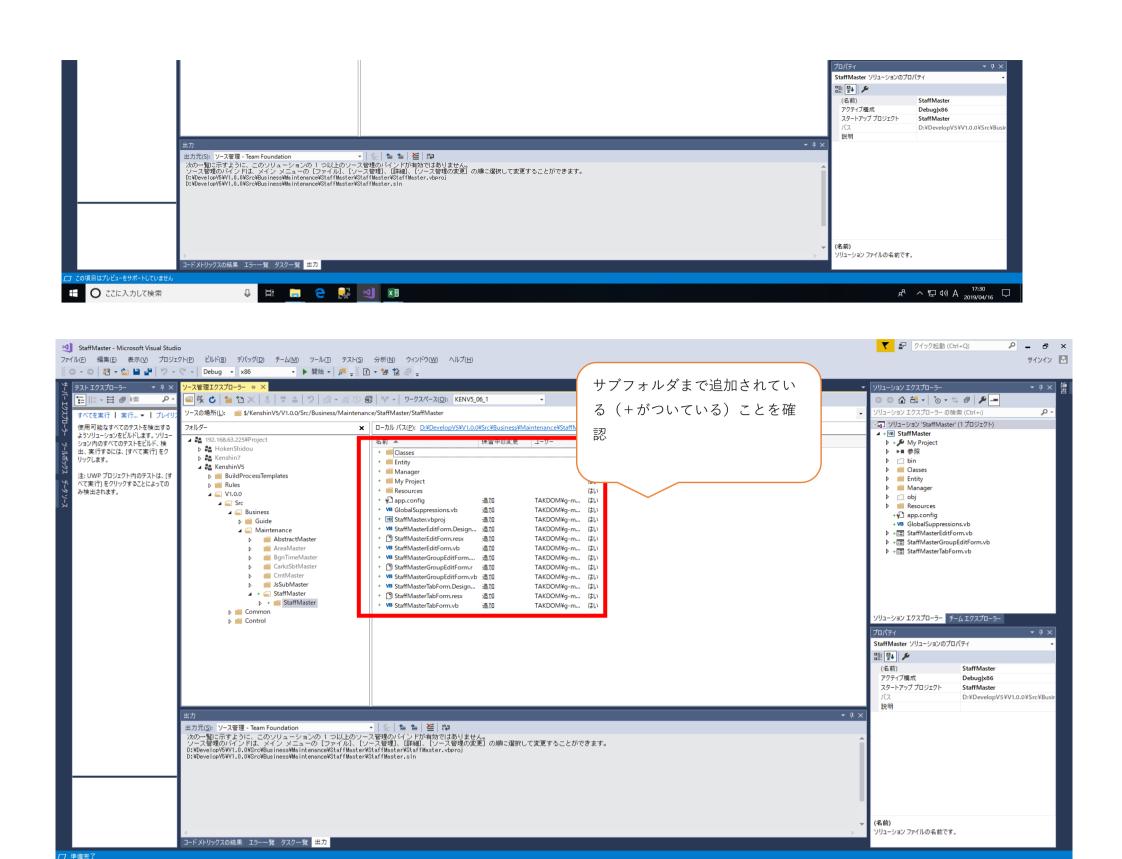
ハードコピーは担当者へ渡す

TFSアップ手順

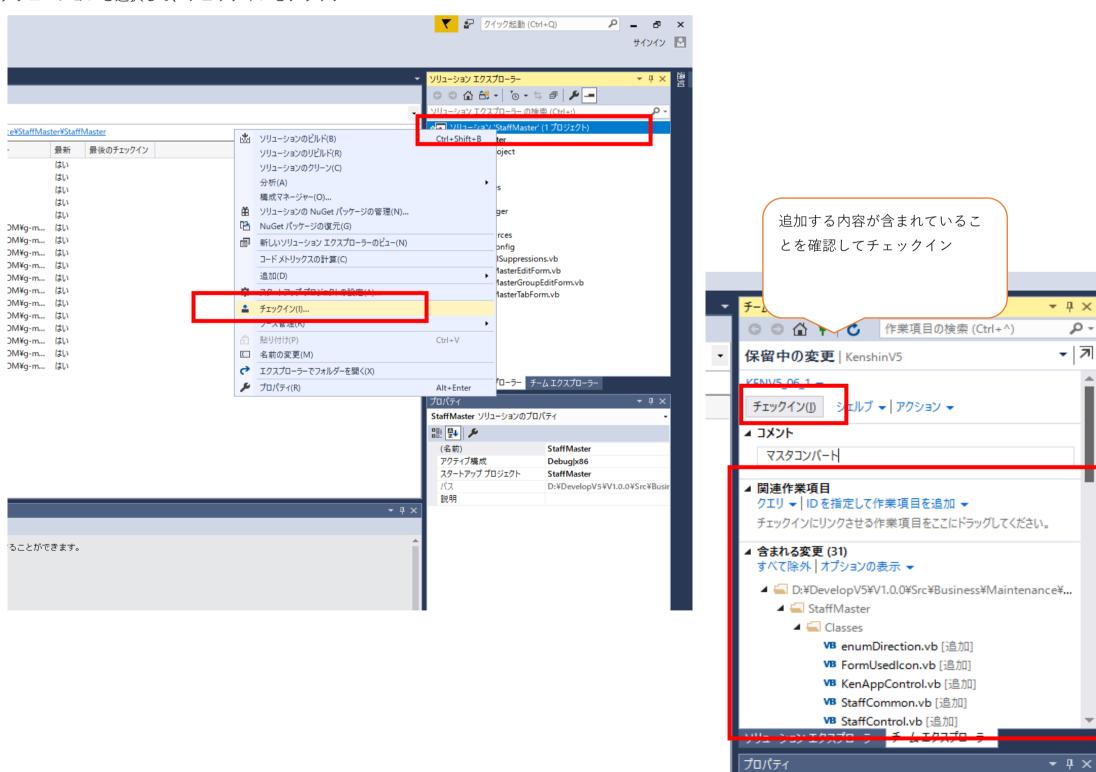


ソリューションを開いて、ソリューションをソース管理に追加を選択





ソリューションを選択して、チェックインをクリック



<参考> 更新日時がずれている場合

